

健やかな体・安全 ー体力の向上と健康意識の醸成ー

① 運動時間の確保と運動習慣の定着

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成します。

小学校では「牧野外遊びチャレンジ」を定期的に開催し、運動への親しみや集団で運動する楽しさを味わわせるとともに体力の向上を図っています。

中学校では「部活動」への参加を推奨しています。また、五條市としても拠点校方式を採用しており、市全体で部活動を積極的に取り組んでいます。



② 「なわとび運動」を通して体の動きを高める

なわとび運動を通し、基本的な体の動きを身につけることで、基礎体力が向上して身体活動量を増加させると共に、心と体の健やかな成長を図ります。

小学校では、全学年共通の「まきのなわとびカード」を使って、約40種類の技に取り組んでいます。

中学校では体育大会でクラス対抗の「大縄跳び」があり、各学級、真剣に取り組んでいます。



③ バランスのとれた食生活

西部学園では、給食指導を中心に食育指導を行っています。アンケートの結果より、「給食が好き」という意見や、食に対する知識や興味を持っていることが見受けられる一方で、給食の残量が多い現実があります。

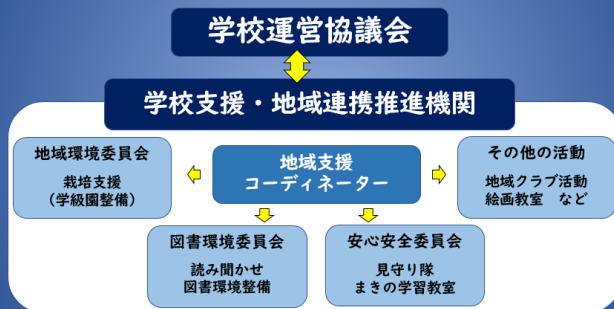
給食は、必要な栄養をしっかりと考えて作られているため、できる限り残さず食べる取組を推進すると共に、朝食をしっかりと食べるよう働きかけることで、バランスのとれた食生活を心がけ、成長期子どもたちが、健康な心身を育てることができるよう、食育指導を進めていきます。



学校運営協議会

五條西部学園では、小中合同で学校運営協議会を立ち上げています。学校と地域の方等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子ども達を育む「地域とともにある学校づくり」を行っています。学校運営協議会では、「地域環境委員会」「図書環境委員会」「安心安全委員会」の3つの委員会や「その他の活動」において取組が実施されています。

学校運営協議会組織



五條西部学園



五條市立
牧野小学校 五條西中学校

SCHOOL GUIDE

教育目標

「社会を生き抜く自立した児童・生徒」の育成

スローガン

やりぬく姿はかっこいい! ーGRITー

五條西部学園の小中一貫教育は、子どもたちが力強く社会を生き抜くために、自らの目標に向かって粘り強くやりぬくたくましい個を確立するとともに、お互いに学び高め合う教育をすすめます。そして、9年間の連続した学びの中で必要となる知識・技能を確実に習得し、適切に活用できる力の育成を目指します。また、この目標実現への取組を通して、小学生は中学生を良き手本として成長し、中学生は小学生に誇れる心身の成長に努めることを願っています。

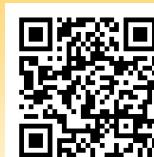
「スローガン」

「やりぬく」という言葉の中には、ねばり強さ、向上心、挑戦する勇気、立ち直る強さ等を含まれています。知・徳・体のバランスのとれた成長という角度から、学習面だけでなく運動面や心の面など、どの分野であっても困難と思えることにも挑戦し、壁にぶつかってもめげずに「やりぬく」ことが大切であると考え、スローガンとしています。

「GRIT」

Guts (ガッツ)	やる気	困難に立ち向かう闘志
Resilience (レジリエンス)	あきらめない心	失敗してもあきらめず続ける粘り強さ
Initiative (イニシアチブ)	自分から	自ら目標を定め取り組む自発性
Tenacity (テナシティ)	最後まで	最後までやり遂げる執念

五條西部学園



五條市立牧野小学校

奈良県五條市中之町921番地

TEL 0747(22)2584

牧野小学校ホームページ FAX 0747(22)8678



五條市立五條西中学校

奈良県五條市大澤町374番地

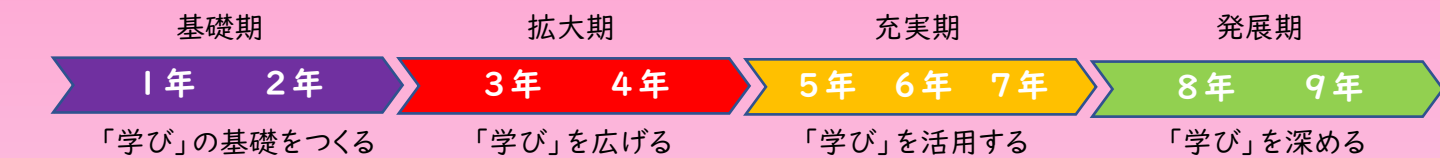
TEL 0747(26)2118

五條西中学校ホームページ FAX 0747(26)2117

確かな学力　－基盤的学力の習得－

① 9年一貫教育

9年間の連続した教育の中で、発達段階に応じた「確かな学び」を進めます。



9年間の見通しを持つことで、それぞれの時期に大切にしたいカリキュラムに重点をおいた教育を行います。

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	基礎期		拡大期		充実期			発展期	
読解力の育成を目指す授業づくり	Start								
Chrombookを活用した授業	Start								
AIドリルの活用した個別学習	Start								
教科担任制					Start				
「実用英語技能検定」の推奨					Start				
定期考査(6年時は体験的に)					Start				



小中の教職員が連携・協働することで、子どもたちの姿を共有し、より分かりやすい授業作りを目指しています。

③ タブレット端末とAIドリルの活用

どの教科の授業においても、タブレット端末を活用することで、児童生徒が自分の考えをまとめ、児童生徒間で自由に伝え合う等、対話的な授業を大切にしています。また、児童生徒が目的意識を持って情報機器を活用し、主体的に学ぶために必要となる情報活用能力・情報リテラシーの指導も、学年に応じたものを大切にしています。

一方で、セレクトタイムや家庭学習を中心として、AIドリルを活用することで、一人一人の学習状況に合わせた学習を行うことも目指しています。どの学年のドリルにも取り組むことができるため、復習・予習に活用することもできます。



② 読解力の育成

五條西部学園では、読解力を「全ての学習の基盤となる資質・能力」と考え、その育成を目指します。具体的には、育成したい「読解力」を4つの力に分け、学習活動や実生活等の実態に応じて、どの教科においてもその育成に取り組みます。

「読解力」4つの力

- 1 情報を抽出する力
- 2 解釈する力
- 3 熟考・判断する力
- 4 自分の考えを表現する力

読解力を育む授業づくり
—五條西部学園 授業スタンダード—

- 1 全ての教科における「めあて」と「ふりかえり」の徹底
- 2 全ての教科における「音読」の実施
- 3 各学年における必修漢字と各教科の用語の習得
- 4 情報を抽出・解釈・熟考・判断する力を狙った授業
- 5 目的意識を持って自分の考えを表現する授業



豊かな心　－人間関係形成・社会形成能力の育成－

① あいさつ ～自分も相手もいい気持ち～

あいさつは、コミュニケーションの第一歩!!

あいさつを通して、まわりの人とつながり合い、さらなる人間関係の輪の広がりを目指します。

五條西部学園は、あいさつあふれる学校・地域を目標に、取組を進めます。



② 自分らしく ～多様性を認め合える～

人それぞれ得意な運動、好きな学習、好きな遊び、好きな色、好きな服装・・・みんなちがってみんないい。

多様な考え方や生き方があっていいのです。五條西部学園には、成長過程での様々な悩みを相談できる場があります。

一人一人の個性を大事に、より一層誰もが安心して過ごせる学校を目指します。



集団づくりエクササイズの様子
～学級の友達とつながろう～

図書室にて多様性への理解を深める本を解説付きで掲示

多様性を考える講演会の様子

切れ目のない支援

① 個々に応じた様々な学びの場



② 切れ目のない支援のために

① 縦と横の支援のつながり

- ・園、小、中学校間との連携
- ・保護者、サポートネットワーク(地域・相談機関・医療機関・福祉等)との連携

② 長期的な視点の教育

- ・各ステージでの教育目標と内容をふまえた学びの連続性

③ 子どもの実態把握

- ・丁寧な情報交換と情報の整理

③ 各ステージにおける自立活動の目標

